

ミーティング アップ Meet Up (当事者会) 報告

神奈川県自閉症協会では、自閉症スペクトラムの中でも顕著な知的障がいに伴わない方々を対象に、必要な支援を考えながら、当事者の方たちが安心して参加できる場の提供や仲間作りの機会を設けることを目的として、今年度は懇談会（年４回）とレク（年２回）を企画しました。

神奈川県発達障害支援センター（かながわエース）や相模原市発達障害支援センターのご協力のもと、ゆるやかで楽しい雰囲気を目指して開催しています。

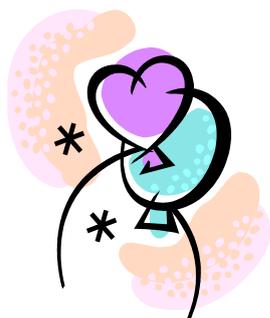
８月の懇談会には、１４名のお申込みをいただきました。
当日は、初参加４名を含む１２名の皆様と７名のスタッフ等で、和やかに懇談しました。

第１部のテーマは「人付き合いについて（職場・家族・交友関係）」
職場での状況や対応例などが挙がりました。賛同者が多かったのが、「お疲れ様」という挨拶について。疲れていないのに、なぜ言うの？とか、他店のスタッフに言われてビックリ。お先に失礼しますならわかるけど等、ナルホドと思えるご意見が出ました。

挨拶は苦手だけど決まりだから割り切る、発散方法を見つける等の対応策が紹介されました。

休憩後の第２部は、皆様から提起された話題についてです。
診断された時の気持ちや、障がいに対する捉え方、二次障がいについて、働いている場での課題など話題は多岐に渡り、活発なやり取りがなされました。後半は、話の流れもスムーズで、司会はほとんど出番なし。前向きに相手の意見に耳を傾け、さらに考えが深まっていくという状況だったように思います。

スタッフからは、勉強会案内や福祉サービス利用についての助言もあり、[一例：ハローワークの障害者（＝専門援助）部門、精神障害者雇用トータルサポーターなど。地域によって、名称に若干の違いあり]、情報提供の場ともなっています。



「私の人生は努力するしかなかった」など、心にずしんと響く皆様からの言葉を受け止め、心地よい居場所となるよう、これからも努力していきます。

